

滋賀県警察官採用試験における 上限年齢の引上げ及び加点对象資格の拡大

令和2年度から警察官採用試験の受験資格等が一部変更になります。

◎ 上限年齢の引上げ

現在：30歳 ⇒ 令和2年度試験から：35歳

※ 年齢等に関する具体的な受験資格は以下のとおりです

試験区分	年齢等	学歴
男性A	昭和60(1985)年4月2日 以降に生まれた男性	学校教育法に基づく大学（短期大学を除く。）を卒業した人、令和3年3月31日までに卒業する見込みの人又は滋賀県人事委員会がこれらと同等と認める人
女性A	昭和60(1985)年4月2日 以降に生まれた女性	
男性B	昭和60(1985)年4月2日 から平成15年4月1日 までに生まれた男性	上記A区分の学歴に該当しない人
女性B	昭和60(1985)年4月2日 から平成15年4月1日 までに生まれた女性	

◎ 資格加点制度における加点对象資格の拡大

拳銃資格に新たに「ビームピストル60発：初段以上」を追加

また、令和元年度から「簿記検定」、サイバー関連の「ITパスポート」を対象資格に追加しています。

【資格加点制度】とは

別紙資格加点一覧表のとおり、柔道、剣道、拳銃、指定語学、サイバー関連及び簿記検定にかかる一定の資格を有する者に対して、第1次試験において一定範囲内で加点を行う制度です。

資格加点一覧表

加点対象資格			加点基準	加点時期
武道等資格	柔道	講道館認定段位	日本ライフル射撃協会資格	初段以上
	剣道	全日本剣道連盟認定段位		
	拳銃	50メートル ピistol 60発		
		25メートル ラビットファイアピistol 60発		
		25メートル スタンダードピistol 60発		
		25メートル ピistol 60発		
		25メートル センターファイアピistol 60発		
		エアピistol 60発		
		エアピistol 40発		
		エアハンドライフル 40発		
ビームピistol 40発				
ビームピistol 60発				
語学資格	英語	実用英語技能検定	2級以上	
		TOEIC	470点以上	
		TOEFL (IBT)	48点以上	
		TOEFL (PBT)	460点以上	
		TOEFL (CBT)	140点以上	
		国際連合公用語英語検定試験	C級以上	
	中国語	中国語検定試験	3級以上	
		漢語水平考査(HSK)	4級以上	
		中国語コミュニケーション能力検定試験(TECC)	400点以上	
	ポルトガル語	外国語としてのポルトガル語(旧国際ポルトガル語検定)	初級以上	
		外国人のためのポルトガル語検定	中級以上	
	スペイン語	スペイン語技能検定	4級以上	
		スペイン語能力検定(DELE)	B1以上	
	韓国語	「ハングル」能力検定試験	準2級以上	
韓国語能力試験		4級以上		
サイバー関連資格	ITストラテジスト	資格取得		
	プロジェクトマネージャ			
	システムアーキテクト			
	ネットワークスペシャリスト			
	データベーススペシャリスト			
	エンベデッドシステムスペシャリスト			
	情報処理安全確保支援士(旧情報セキュリティスペシャリストを含む。)			
	ITサービスマネージャ			
	システム監査技術者			
	応用情報技術者			
	情報セキュリティマネジメント			
	基本情報技術者			
	ITパスポート			
簿記検定資格	日商簿記検定	2級以上		
	全商簿記実務検定	1級以上		
	全経簿記能力検定	1級以上		

第1次試験(教養試験)

※ 上記の加点対象資格の中から同時に2つまでの資格を申請することができます。ただし、けん銃の資格、同一語学の資格及び簿記検定の資格から複数申請することはできません。サイバー関連資格に関しては、複数の資格(2つまで)を申請することができます。